

3. 高齢者をめぐる状況

高年齢就業者の従業上の地位

男女とも「雇用者」の割合が最も多いものの、年齢階級が高くなるほどその割合が減少している。一方、男性の「任意に行う仕事に従事」及び「シルバー人材センターを通じた仕事に従事」の割合は年齢階級が高くなるほどその割合が増加している。

